

未来生活 now プロジェクト 2014 年度 SEED プラン

長期目標（2030 年までに達成するミッション）

誰もが「ミライフ＝未来の生命(ライフ)につながる生活(ライフ)」を生きることができる世界へ

日本の青年と力を合わせて、世界の課題先進国・原子力災害被災国である日本の地域社会を、「生命を大事にする責任ある地域自給社会」へと転換します。東京の青年とグリーンな企業と NGO が力を合わせて、国際社会が「持続可能地域目標（Sustainable Community Goals）」を定め、過剰な農薬・化学肥料・化石燃料・紛争鉱物・原子力発電・遺伝子組み換え等のリスク規制を強化する仕組みを創造します。

短期目標

- 1) 「生命を大事にする責任ある自給社会」を創造する東京、福島、青森、およびその他の地域の青年をネットワークし、青年が地域の現場にアクセスできる仕組み（ツアー）を作ります。
- 2) 「東京における生命を大事にする地域自給社会づくり」に賛同する青年、企業、NGO をネットワークし、新宿を中心に「ミライフ＝未来の生命につながる生活」を始めるための場（農家市）を創ります。
- 3) 2014 年 9 月に予定している国連総会での「国連持続可能開発目標（SDGs/Post2015）」の議論において、「持続可能地域目標（Sustainable Community Goals）」を提言し、賛同する青年・企業・NGO を募り、日本政府に「生命を大事にする責任ある自給社会」への転換を働きかけます。（キャンペーン）

実行手段

- 1) 連携・協働の場の設定（農家市・勉強会・シンポジウム・物販・その他出展）
 - ・「東京における生命を大事にする地域自給社会」を広める勉強会／物販企画を実施します。
- 2) 人を巻き込む（ツール開発・啓発・メンバー募集）
 - ・ミライフの趣旨を裾野広く伝えるためのウェブ、アプリ、冊子、パネル等を制作し、ブース出展を通して、メンバー募集と啓発を行います。
 - （アースデイ東京 2015、アースデーマーケット、土と平和の祭典、エコプロダクツ 2015 ほか）
- 3) 提言活動
 - ・日本政府/東京都/新宿区に対し、「生命を大事にする地域自給社会づくり」の政策提言を行います。
 - ・チーム連携や青年団体横断でのブース展示、フォーラム企画を統合的に展開し、参加企業およびメディアに対し、提言を発信します。金融機関やメーカー企業に対し公開質問を行います。

（年間活動）

- 4 月 アースデイ東京 2014 に出展、有志で毎月 11 日に復興の集い「結イレブン」を定期開催
- 5 月 「ワカモノ×ミライなエネルギー」セミナーを実施、六ヶ所村スタディツアー「地域と都市の未来ある選択と連帯を探る旅」を実施
- 6 月 SDGs/Post2015 ユース提言勉強会を実施、有志で農山村ふれあい市場に出展、六ヶ所村ツアー報告会を実施、アースデーマーケットにアクションブース出展（以降、毎月実施）
- 7 月 有志で福島農家市スタディツアーを実施、ソーシャルファイナンスセミナーを実施
- 8 月 提言アクション勉強会&合宿
- 9 月 ASJ 法人化フォーラムで企画担当、国連総会・SDGs/Post2015 会議で提言アクション（ワカモノ×ミライ企画）
- 10 月 東京・六ヶ所・福島のユースのためのツアー、土と平和の祭典に出展、ソーシャルファイナンスセミナーを実施
- 11 月 小川町オーガニックフェスタに出展、ASJ 法人化フォーラム/A SEED Day に企画参加、PARC 自由学校「口座を変えれば世界が変わる」連続講座(3 回)に協力
- 12 月 バンクワイザージャパン発足イベントに協力、エコプロダクツ 2015 に出展（ワカモノ×ミライ企画）
- 2 月 エシカルケータイフォーラム開催（ワカモノ×ミライ企画）
- 3 月 ASJ 改革合宿で企画協力
- 4 月 アースデイ東京 2015 に出展